



報道機関 各位

資料提供 令和8年9月30日(水)
健康福祉部 保健・疾病対策課 健康危機管理チーム
担当者 田村
TEL 018-860-1427
美の国あきたネット掲載 有 ・ 無

つつが虫病患者の発生について（注意喚起）

令和8年9月28日、岩手県内の医療機関からつつが虫病患者の発生届出がありました。

県民への注意喚起に協力をお願いします。

□ 患者の概要

住 所 地：大館保健所管内
年代・性別：70歳代・男性
症 状：発熱、刺し口、発疹、急性呼吸窮迫症候群
刺 し 口：右胸部
発病年月日：令和8年9月24日
初診年月日：令和8年9月28日
診断年月日：令和8年9月28日

□ 過去の届出状況（秋田市保健所受理分を含む・今回届出分を含む）

年	R4	R5	R6	R7	R8※
件数	7	6	4	11	2

※本日現在

【県民の皆様へ】

つつが虫病の予防のために、次のことに気をつけましょう。

○ つつが虫病とは

病原体を持ったツツガムシに吸着され、体内にその病原体が入った場合に発病する病気です。ツツガムシは野山や田畑、河川敷に生息し、秋田県では5～6月が最もつつが虫病の発生が多い時期です。

○ 症状

つつが虫病は病原体を持ったツツガムシの幼虫に吸着された後、5～14日後に発症します。人から人への感染は起きません。

主な症状は、38～40℃の高熱とその後に現れる発しん、吸着された部分に1cmほどのカサブタがあることです。

治療が遅れると入院が必要となる場合もあり、死亡することもあります。

疑わしい症状が出た場合は早めに医療機関を受診し、発症前の生活（野山や田畑、河川敷に出かけたことなど）を医師に伝えてください。

○ 予防法

① 野山、田畑、河川敷等に行く前に長袖、長ズボンを着用してできる限り素肌を出さない。

② 野山、田畑、河川敷等からの帰宅後に、
・速やかに入浴し、念入りに身体を洗い流す。

・脱衣後の衣類は室内に持ち込まない、又はすぐに洗濯をする。

※ツツガムシが身体についても、吸着開始から病原体に感染するまでには6～10時間ほどかかるため、吸着前に取り除くことが有効です。